

令和5年度 愛育会だより 第8号

令和6年2月1日・2日の3・5時間目に今年も3年生を対象にみそづくりの授業を行いました。（3年生は国語の授業で『すがたをかえる大豆』を勉強をしています。）

3時間目は、大豆を潰して麴・塩を混ぜる作業をしました。

みんな静かに説明を聞いて真面目に取り組んでおり、早く完成品を食べてみたいと一生懸命豆を潰していました。3時間目が終わった時、楽しい時間はあっという間に過ぎるなと言っていた生徒が印象的でした。

途中、塩きりこうじを作って味見した際にすごい顔をしてまずそうにしてる子や塩辛いで美味しくないと言う子が多い中、美味しい！これでご飯食べれる！と言う子、美味しいと笑っている子もいました。なによりも、みんな仲良く楽しそうに取り組んでいて可愛かったです。5時間目は参観という事でお家の人に来てくれるのを楽しみにしていました。

5時間目は、3時間目に作った潰した大豆と麴と塩を混ぜたものを容器に詰める作業をしました。こねて握ってお団子状にしたものを空気が入らないように容器に詰めていきます。空気を入らないように詰めるのが難しいらしく、ぎゅーっと押したり叩いたり、苦戦しながらも楽しそうに詰めていました。自分の作業終了後も残った時間で、来年度のマラソン大会用のみそづくりも楽しそうに手伝ってくれました。

子ども達の感想は、「味が楽しみ」「結構、力がいったけど楽しかった」「丸めるのが楽しかった」「いっぱいこぼれたけど楽しかった」等、本当に楽しい授業だったんだなと思いました。

お手伝いに来てくれた3年生の保護者の方、研修部の方の協力でスムーズに授業をすすめる事ができました。6か月後 美味しいお味噌ができて上がる事が楽しみです。

